

第1号議案 令和5年度 事業報告

今期も5月末をもちまして、無事25期目の決算を迎える事ができました。会員の皆様方のご尽力には深く感謝申し上げます。

「新型コロナウイルス」という言葉があまり聞かれなくなったと感じていると、代わりに耳に入るのは「豪雨」「線状降水帯」「土石流」など異常気象に関する言葉ばかりではなかったでしょうか。大きな震災もありました。決して対岸の火事ではありません。福知山市でも災害時に備えた避難計画が構築されつつあるようです。BGMと致しましても、持てる強みを生かし、自助、共助に協力ができればと考えています。

事業所内においては人手不足が解消できず少人数での運営が続いています。移送事業では、ドライバーの不足により利用者様のご希望通りに送迎ができないことも多くありましたが、事情をご理解いただき、日にちや時間の調整を受け入れていただく事で、少しでも多くの方々にご利用いただけるように努めました。

うんぱっばでも指導員不足は解消されていませんが、少人数ながら絶妙のチームワークで事業運営ができ、毎日定員を超えるほどの子どもたちに利用していただきました。

病院ボランティア事業では昨年と変わりのないメンバーでの、2人態勢で毎日活動ができています。

以上ご報告申し上げます。